

【皆さまからのご支援で、2012年4月～12月に活動できたこと】

◆啓発グッズ

- ・子宮頸がん啓発リーフレットをおよそ2万部、配布いたしました。
(このほか、支援企業様を通して、医療機関等にも配布していただいています)
- ・ピンバッジ、スワロフスキーバッジ等は、合計で2,000個以上、たくさんの方々にご購入いただきました。

◆オレンジティのおしゃべりルーム（患者向け「分かち合いの会」）

- ・4、5、6、7、9、10、11月に開催、延べ88名の子宮頸がん体験者・家族らが参加しました

◆イベント、メディアリリース、その他

- ・4月25日 理事長 河村裕美の自伝「グローバルマザー」が出版される（静岡新聞社刊）
- ・6月8日 2012年度 子宮頸がんに関する意識調査結果（「働く女性約2,500名に対する子宮頸がんに関する意識調査結果と今後の子宮頸がん啓発の課題について」）
メディア セミナー実施
- ・6月9日 東京都千代田区にて、働く女性に向けた子宮頸がんの予防啓発イベント「東京 働く女子のキレイ塾」を開催
- ・6月25日 神戸新聞に「子宮頸がんに関する意識調査結果発表」が掲載
- ・7月2日 アエラに、意識調査結果が掲載
- ・8月9日 サポート企業 株式会社ポーラ の全国大会にブースを出展
- ・9月4日 大阪市主催 京セラドームでのがん啓発イベント「第2回オリックス・パファローズ ティール&ホワイトトリボン DAY」に
ブース出展
- ・9月7-8日 サポート企業 株式会社ダイアナ の全国大会にブースを出展
- ・12月5日/12日

朝日新聞の健康・医療サイト「アピタル」特別企画として

「子宮頸がん夜間学校」を2回にわたり提供。

第1回は、子宮頸がんの予防・検診を扱い、若い女性に婦人科を身近に感じてもらえるように、とファッション誌のモデルやハーバード大卒、マッキンゼーコンサルタントの経歴を持つ婦人科医、富坂美織先生、ゲストにリボンムーブメントの女子大生を招きました。

第2回は、子宮頸がん体験者・家族に向けたコンテンツです。

講師は、横浜市立大学附属病院 化学療法センター長 宮城悦子先生。

原千晶さんと河村のトークは、体験者の方々に共感と勇気を与えます。

(<http://apital.asahi.com/school/index.html> にアーカイブ掲載)

◆年内予定

河村裕美著「グローバルマザー」を全国がん診療連携拠点病院患者支援センター 婦人科外来、都道府県がん対策担当等、全国約1,000か所に献本予定。

